

平成30年7月豪雨により高知県で発生した土砂災害に対して 直轄砂防災関連緊急事業を実施します

国土交通省砂防部
平成30年9月7日

よしのがわ たちかがわ なめかわ くりのきがわ
吉野川水系立川川、行川、栗ノ木川において発生した土砂災害について、流域内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐための緊急的な砂防工事を実施します。(全体事業費:約9億円)



現地調査等の結果によっては、施設の位置等が変更となる場合があります。

被害概要



崩壊の状況(行川)



上流の荒廃状況(行川)



土石流による家屋の被災状況(栗ノ木川)



町道寸断による孤立の発生(立川川)

本格的な復旧・復興のイメージ



○強靱ワイヤーネット工

対策イメージ



○透過型砂防堰堤

対策イメージ

【吉野川水系立川川、行川、栗ノ木川】

高知県長岡郡本山市、大豊町

○平成30年7月豪雨による被害状況※

全壊家屋2戸、孤立被害42世帯80名、
高知自動車道や県道の被災 等

○主な対策

砂防堰堤3基、強靱ワイヤーネット2基

※当該流域内の被害状況